

平成20年10月25日  
神付市民農園管理組合

神付の里も今が秋本番、真っ紅な実をつけた柿の木が目につきます。農園では、いま白菜や大根といった野菜が生きよいよく育ち、休みになると子供や孫たちと一緒に畑のあちらこちらで、歓声をあげながらサツマイモを掘っている楽しいような光景が見られます。

さて、早いもので農園も皆さんのご協力をいただいて4回目の収穫祭を開催することになりました。多くの皆さんのご参加をお願いいたします。

### ふるさと村収穫祭

11月16日(日) 午前10時～ (雨天決行)

講演 「70歳から始める田舎暮らし」 小森星児氏

(講師、神戸商科大学名誉教授、元神戸山手女子大学学長、ロンドン留学中に田舎暮らしに出会い、70歳を前にして篠山市に移住、水田、家庭菜園、日本ミツバチなど多角農業を実践中)

品評会 自分の畑でつくった野菜を出品して下さい。(優秀作品には賞品あり)

新米の試食

参加費 中学生以上500円、小学生300円、幼稚園以下無料

農園で皆さんが楽しそうに野菜づくりをされている姿を撮影した「神付ふるさと村の四季」のDVDが完成(制作は農園利用者の谷裕康氏)しました。御希望の方に進呈致しますのでお申し付け下さい。お知り合いの方等にも見ていただき農園のPRに役立てていただければ幸いです。

準備の都合上、出席される方及びDVDご希望の方は交流館内のボードか、電話、Faxでご連絡下さい。



### たまねぎオーナー募集

今年のだまねぎオーナーの畑は、毎年同じ場所に植えると連作障害などが心配なことから、貸農園Aゾーンから100メートル程はなれた少し遠い場所になり、大変ご迷惑をかけますがご利用をいただきたいと思ひます。1区画(5メートル)1,500円(1人1区画限定)。区画に限りがありますので、希望者は早めに。苗、肥料は各自で用意して下さい。農園でも販売をします。植え付けは10月下旬から。希望者は交流館内のボードに貼ってある申込書に名前を記入して下さい。

### 野菜くずの処理について

野菜くずの上手な処理が出来ないまま山積になってご迷惑をかけています。これから少しづつ処理を思ひしていますが、その中へ竹やビニール等を一緒に放置しないようお願いします。

### 農園内での車の駐車並びに乗り入れについてのお願い

利用者も多くなってきましたのでお互いに迷惑をかけないよう努めてください。通るのにも邪魔になりますので道具類や野菜くずを通路に置かないようにして下さい。また冬場や雨降り時はぬかるんで大きなわだちが出来たり、脱出出来なくなる時がありますのでそういう場合は出来るだけ駐車場をご利用下さい。

### 神付・産土の森の会からのお知らせ

農園の西に広がる里山をきれいにしようと本年4月から森林ボランティア団体「神付・産土(うぶすな)の森の会」が活動を開始しています。手入れがされずに薄暗く鬱蒼となっていた山を、昔のような明るく美しい落葉高木林に戻して、色々な種類の植物や動物が育つ環境を整え、地域の人たち、農園利用者、更には都市圏の人たちの健康増進、レクリエーション、環境教育にも利用される開かれた新しい里山づくりをめざしています。毎月第2日曜日に里山整備を行い、さらに炭焼き、木工、バードウォッチング、きのこ栽培などの活動も始まったり、計画しています。こんなに都市圏に近いところで、豊かな自然がまだまだ残されているのですから、ぜひ私たちの手で守り、育てて、次世代に残していきましょう。

現在の会員は約40名ですが、半数が農園利用者であることからもお分かりいただけるように、ほとんどの人たちが初めて森林ボランティアを「やってみよう！」とスタートされました。自分の体力などに合わせて、誰でも、いつからでも参加できます。新しい会員の参加を心からお待ちしています。